

事業番号	158
------	-----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	商工業振興事業				担当課	商工観光課	
事業期間	開始年度	～	終了予定年度	担当係	商業観光係・工業労政係		
総合計画	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち					
	目標	① 工業を盛んに（工業）・③ みんなで支える商業（商業）					
	成果指標	1事業所当たりの製造品出荷額の県内順位		中間目標 (H27)	1位	最終目標 (H32)	1位
		年間商品販売額			640億円		670億円
予算区分	一般会計	7 款 商工費	1 項 商工費	1 目 商工業振興費			
	細事業	170 商工業振興対策費					
位置づけ	関連計画						
	根拠法令						
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 ・ <input type="checkbox"/> 国 ・ <input type="checkbox"/> 県 ・ <input type="checkbox"/> その他						
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（						
対象（誰のため）	<input type="checkbox"/> 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の市民 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他						
事業の目的（何のため）	市内商工業の活性化を図るため、各種施策を行う。						
内容（概要）	①中小企業育成事業 イ. 販路拡大支援事業（展示会出展補助・インターネットによる販路拡大支援） ロ. 次世代産業コーディネート事業委託（ビジネスマッチング・新技術新産業チャレンジ支援） ハ. 技術自主開発援助事業（補助金交付） ②次世代ものづくり人材育成事業（小学生向けものづくり体験講座） ③鷺津駅前地区商店街イベント強化事業（補助金交付） ④プレミアム商品券事業（商工会発行商品券のプレミアム分の1/3補助） ⑤地域資源活用事業（B級グルメ研究開発、わいがやKトラまつり） ⑥パワーアップ事業（補助金交付）						
これまでの改善・見直しの状況	①イ H23新規事業 ロ H22ビジネスマッチング 105万円で委託 H23内容拡充（ビジネスマッチング・セミナー・調査研究・経営革新）339万円で委託 ハ H23新規 ⑤継続して行うことで、活性化と地域おこしを図ることができる。 ⑥鷺津商店街が行う空き店舗を活用した買物弱者対策に、県、市が補助金を交付し、駅前の活性化と買物弱者対策を行った。						

2. コスト

（単位：千円）

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費
事業費	予算	4,022	22,753	16,552	(内訳)
	決算	2,963	21,365		物件費(旅費) 3,827
財源内訳	国庫支出金				補助費等 17,538
	県支出金	634	1,295	500	・補助金
	地方債				・負担金
	その他				
	一般財源	2,329	20,070	16,052	21,365
職員人件費	7,446	7,760	7,736	人工	1.0 人

3. 事業の評価

事業の実施状況

活動指標	内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率	
	活動指標	商店街イベント開催回数	回	目標	5	4	5
実績			6	4			
		目標				#DIV/0!	
実績							
		目標				#DIV/0!	
実績							

実績・改善	平成23度 活動内容	①補助金の支出・中小企業への訪問 ②次世代ものづくり人材育成事業 ものづくり体験教室開催 ③鷺津駅前地区商店街イベント強化事業のための補助金交付 ⑤B級グルメ開発やわいがやKトラまつりに補助を行った。 ⑥パワーアップ事業を活用し、買物弱者対策に補助をした。				
	課題・問題点 となった事項	①補助金の上限額の妥当性 ③店主の高齢化、少子化による空き店舗がある ⑤全市的なグルメが必要 ⑥今後の事業展開に工夫が必要				
	どう対処したか	①今年度から実施の事業であるため、しばらく据え置きとする。 ③空き店舗を活用した配達事業等に市で補助し、空洞化を止める ⑤今のところ各々で行っていて、アドバイス等をしている。 ⑥各種アドバイスや研修会への参加等。				
	改善点				効果額 H24-H23 (千円)	

自己評価	事業目的の 達成状況	⑥会員登録者等の成果があった。				
	※必要性 事業を廃止・休 止したときの影響	①中小企業支援策が無くなり企業の発展が見込めない ②なし ③④⑤⑥商業の衰退				
	判定	A 継続	①現行の内容で実施	事業主体	市	
	判定理由	すぐに結果がでるものではないため、継続実施				
今後の方向性	補助金額の妥当性を検討し継続実施					